

令和 7年度事務事業マネジメントシート（評価）

事務事業名	消防施設整備管理事業（企画財政課）				
所属部	企画総務部	所属課	企画財政課		
章	消防施設の整備	節	消防施設の長寿命化	主な取組	消防施設の適正管理

1. 事業内容

(1)事務事業の概要		
①消防組合施設整備計画に関すること。 ②消防施設の整備に関すること。（確認申請の必要な建築行為を企画財政課で所管します。）		
(2) 事務事業の分析と指標		
① 対象（誰、何を対象にしているのか）	② 手段（どのような方法で実施するのか）	③ 結果（どのような結果に結び付けるのか）
消防組合が所有・管理している消防施設	施設修繕計画に基づき、計画的な修繕を行う。	災害活動拠点施設としての機能維持と施設の長寿命化が図られる。
これまでの主な取組と成果 限られた財源の中で施設の長寿命化及び機能強化を図るために、施設整備計画及び施設修繕計画を改訂した。また、三ヶ島分署訓練塔撤去新設工事を行った。（計画上の件数2件）		
事業費		
令和 7年度決算額（千円）	74,970	

2. 事後評価

(1)指標名	単位		実績の推移				
			令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度	令和11年度
施設修繕計画に基づく施設の修繕・工事の達成率	%	目標	100.0	100.0	100.0		
		実績	100.0				
(2)現状分析（目標未達成の理由・分析等）							
災害活動拠点施設として、市民の安全確保を第一とした庁舎の機能維持に取り組むことは、大規模災害対応力の強化の礎として、引き続き重点的に推進していかなければならない。これに加えて突発的な修繕の発生を未然に防止し、より計画的な施設整備を進めるため、予防保全に係る知見の積み上げ及び専門的人材の育成が求められている。							
(3)事務事業の評価							
総合評価		現状の課題	課題解決に向けた取組方針				
A		消防庁舎は、災害対応の拠点として維持していく必要がある。また、効率的な改修・修繕を行い、施設を長寿命化していくことが求められる。	消防庁舎の適正な維持及び長寿命化を進めるためには、施設及び設備について劣化の加速度も含めた状況を把握し、その精度を高めることが重要である。そのために、より専門的知識を持った人材の育成に努める必要がある。				

- 「S」… 目標達成且つ事業の見直し必要なし
 「A」… 目標達成且つ事業の見直し必要あり
 「B」… 目標未達成且つ具体的な解決策あり
 「C」… 目標未達成且つ早急な解決は不可能